

音楽科（2年）学習案内

1. 使用教科書・教材
中学生の音楽2・3(上下)、中学生の器楽（教育芸術社）、アルトリコーダー：バロック式

2. 学習の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。
 (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
 (3) 主体的・協働的に学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

3. 評価の観点・方法

	評価の観点	方法
① 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・作曲者や曲の生まれた背景、音楽用語などの知識や、多様な音楽活動の中で実感を伴うことによって得られる知識を身に付けている。 ・音楽を表現するための基礎的な技能を身につけている。 ・授業で学習した内容を表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活動状況 ・ペーパーテスト ・ワークシート ・発表 ・実技テスト
② 思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫したり、音や音楽のよさ・美しさを味わって聴き深めている。 ・自分の思いや考えを、言葉や文字で表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活動状況 ・ワークシート ・発表 ・実技テスト
③ 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に対する豊かな感性や音楽に親しんでいく態度を養い、すすんで表現・鑑賞活動に取り組んでいる。 ・授業記録をていねいにとり、今後の学習に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活動状況 ・ワークシート ・発表
<p>(1) 上の①～③の3つ観点について、それぞれA～Cの3段階で評価する。 (2) A～Cの観点別評価を総合して、1～5の5段階で評定する。</p>		

4. 学習計画

	主な単元	学習のねらい・評価	学習内容・活動
前期	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の歌を覚えて歌う。(①③) ・音楽の基礎知識、基礎技能を身につける。(①) ・音楽表現の豊かさや美しさを感じ取ることができる。(①②) 	<ul style="list-style-type: none"> ・校歌・市歌・生徒会歌 ・「夢の世界を」 ・合唱コンクール クラス合唱曲
	アルトリコーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な表現の技能を身につけ、創意工夫して表現することができる。(①②) ・音楽活動を楽しみながら、学習に取り組んでいる。(③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルトリコーダーの基礎 LESSON 2 ・「カノン1・2」「オーラリー」など
	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律が追いかけるように重なり合っていく面白さを味わう。 ・パイプオルガンの豊かな響きを感じ取る。(①②③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「フーガ短調」 他
後期	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ・自己表現力を身につける。(②③) ・行事の歌を覚えて歌う。(①③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクール曲続き ・「夏の思い出」「荒城の月」 ・校歌・市歌・生徒会歌・「上げば尊し」
	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラの豊かな響きを味わう。(①②) ・オペラに親しむ (②③) ・日本の伝統芸能に親しむ (②③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・交響曲第5番 ハ短調 ・オペラより「アイーダ」 ・歌舞伎より「勧進帳」
	創作	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉に合った短いリズムをつくり、グループで構成を考える。(①②③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2・3年上Let's Create! 言葉によるリズムアンサンブルをつくる